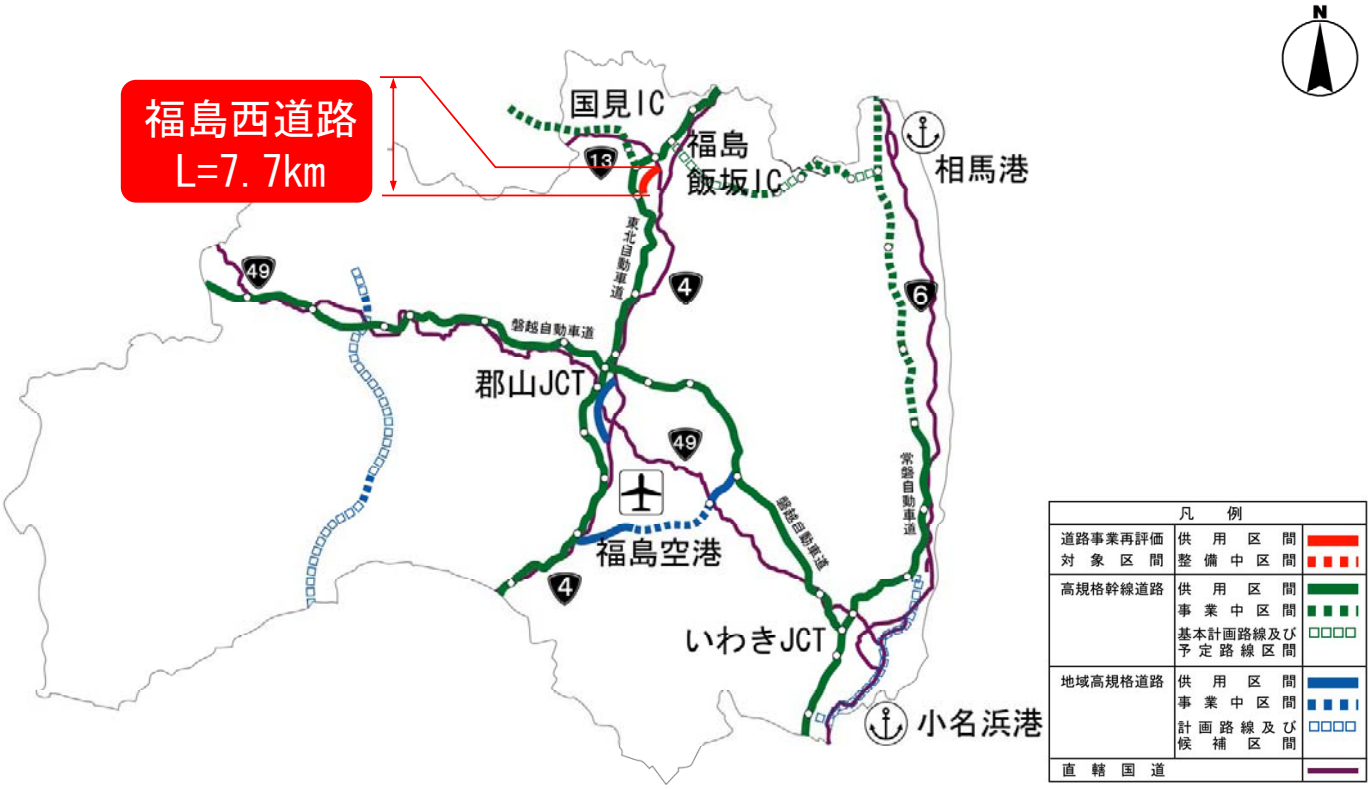
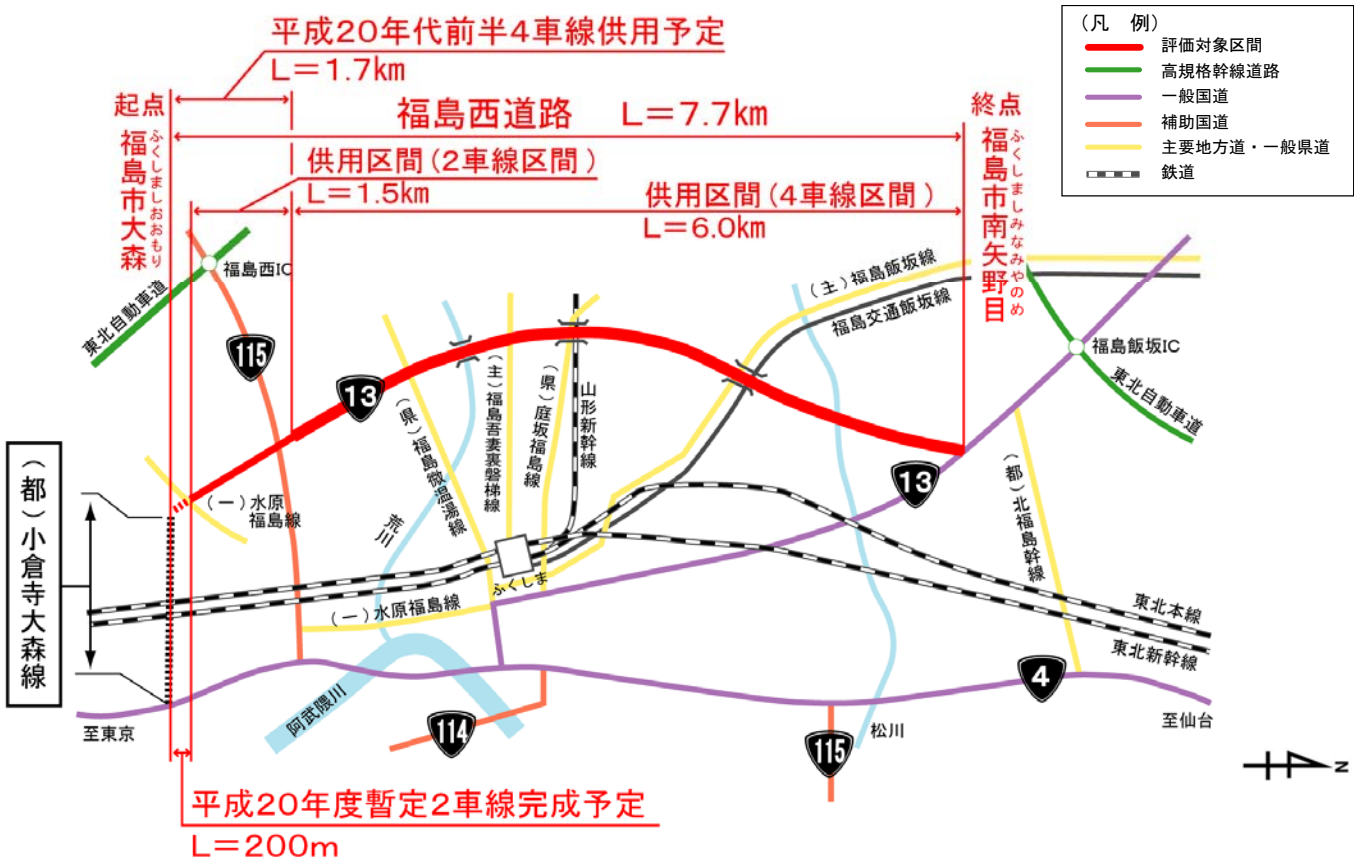
一般国道13号 福島西道路（ふくしまにし）



事　業　の　実　施　状　況



一般国道13号 福島西道路（ふくしまにし）

【評価要件：前回再評価後5年経過】

〇事業の目的

・市街地環状軸の形成

・交通混雑の緩和

・交通安全の確保

〇延　　長：L＝7．7km

〇事 業 費：（完成）645億円　（暫定）500億円

〇事 業 化：昭和57年度

〇進 捗 率：（完成）99．8%　（暫定）100%

事　業　の　投　資　効　果

〇費用便益比（B／C）

※下表の数値は、基準年（平成20年）における現在価値に換算した金額を記載

【残事業】

費用C（現在価値）	*6億円*
便益B（現在価値）	*114億円*
費用便益比　B／C	*20．7*

計画交通量（平成42年度）

・福島西道路＝27，700台/日　・現道＝30，900台/日

（参考）

費用便益比（Ｂ／Ｃ）

【前回再評価時のＢ／Ｃ】

【残事業】　８．４　【全　線】１．９

【今回再評価時のＢ／Ｃ】

【残事業】２０．７　【全　線】１．８

（前回再評価時の計画交通量）
福島西道路＝３６，７００台／日
現道　　＝３８，０００台／日

（今回再評価時の計画交通量）
福島西道路＝２７，７００台／日
現道　　＝３０，９００台／日

対　応　方　針　（　原　案　）

○早期整備の必要性が高い。

・市街地環状軸の形成

・交通混雑の緩和

・交通安全の確保

○地元自治体等からの事業促進の要望がある。

事業を継続実施